

大野小中学校再編  
市教委「現計画で」

市会一般質問で答弁

大野市の小中学校再編  
に関し、市教委は12日の  
市会一般質問で「計画は  
児童生徒のよりよい教育

環境を目指した最良のも  
の」とし、現計画を進め  
たい姿勢を示した。岡田  
高大市長も同様の考えを  
述べた。野村勝人議員(共  
産)の質問に対する答弁。

【2面に関連記事】

計画では2023年に  
全5中学校を1校に、26  
年に全10小学校を2校に  
再編する。市会は昨年12  
月に再編推進の陳情を採  
択したが、3月には計画

見直しを求める請願、陳  
情を採択。整備構想策定  
や各地区に設ける再編推  
進協議会の費用を本年度

(栗原愛)

当初予算案から削除した。  
岡田市長は「( )理解い  
たきたいという思いは  
変わらないが、動くため  
の予算が落とされた」と  
し、「例えが悪いかもしれ  
ないが今、両手足を縛  
られている状況。今後の  
動きを尋ねられても答え  
られない」と話した。  
市長は「どういった形  
が良いのか(議員から)  
提案いただければ、新た  
な議論が生まれてくるの  
ではないかと考えてい  
る」とも述べた。